

2023 年度第 4 回愛知医科大学病院

治験審査委員会会議の記録の概要

開催日時 2023 年 7 月 4 日 (火) 16 : 30 ~ 16 : 50

場 所 愛知医科大学 会議室

出席者 高見昭良、奥村彰久、佐々木誠人、丹羽淳一、大西正文、中山忍、葛谷孝文、辻巻健太、市川光生、澤田佳紀、古川洋志、高木潤子、井上里恵

○審議事項

I 治験の実施状況報告、契約内容・実施計画内容変更、継続について

1. クロウン病患者を対象として、risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験
(アッフィー消化管内科)
治験実施計画書の事務的な変更、説明文書・同意文書および治験支援業務の委託料に関する覚書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
2. 中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるウパダシチニブの第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 (アッフィー皮膚科)
治験の実施状況及び費用の改訂について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
3. 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験
(アッフィー消化管内科)
治験の実施状況および費用の改訂について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
4. 潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験
(アッフィー消化管内科)
説明文書・同意書の変更、治験の実施状況及び費用の改訂について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

5. 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリングの依頼による変形性膝関節症を対象とした ACC-01 の検証的試験（ジャパン・ティッシュエンジニアリング－整形外科）
治験実施期間の延長について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
6. ユーシービージャパン株式会社の依頼による Brivaracetam (ucb34714) の第Ⅲ相長期継続投与試験（ユーシービージャパン精神神経科）
治験実施計画書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
7. 滲出型加齢黄斑変性患者を対象に高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性を検討する無作為化二重遮蔽実薬対照第Ⅲ相試験（バエル薬品－眼科）
治験薬概要書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
8. Hexal 社及び Sandoz 社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象とした SOK583A1 の第Ⅲ相試験（サイオス・ヘルス・クリニカル－眼科）
治験実施期間の延長について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
9. ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験（ノボノルディスクファーマ肝胆膵内科）
当院で発生した重篤な有害事象（急性膵炎：第 4 報）について説明があり治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
10. 未治療 CD20 陽性 B 細胞性濾胞性リンパ腫患者を対象とした IDEC-C2B8-SC の臨床第Ⅲ相試験（全薬工業－血液内科）
治験薬概要書、添付文書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
11. PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験（PRA ヘルスサイエンス－小児科）
治験の実施状況及び費用の改訂について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

12. 自己免疫性肺胞蛋白症（aPAP）の成人患者に対するモルグラモスチム吸入液 1 日 1 回吸入投与時の多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験
(パレケセル・インターナショナル呼吸器・アレルギー内科)
治験実施計画書、説明文書・同意文書、被験者向け説明書／日誌、被験者への支払いに関する資料、治験費用に関する契約書の変更、治験実施期間の延長、治験分担医師の削除について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
13. 武田薬品工業株式会社の依頼によるドラベ症候群患者を対象とした TAK-935 (soticlestat) の第 3 相試験（武田薬品工業－小児科）
服薬日誌の変更、携帯端末用手順書について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
14. 日本新薬株式会社の依頼による NS-304 の後期第 II 相試験（日本新薬－血管外科）
治験薬概要書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
15. アレクシオンファーマ合同会社による臨床的に血管外溶血（EVH）を示す発作性夜間ヘモグロビン尿症（PNH）患者を対象とした Danicopan の第 3 相試験（アレクシオンファーマ血液内科）
治験実施計画書（国内における追加事項）、治験薬概要書の変更、治験実施期間の延長について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
16. 活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象に HZN-001 (teprotumumab) を評価する第 III 相無作為化二重遮蔽プラセボ対照並行群間比較多施設共同試験（シクラー眼形成・眼窩・涙道外科）
治験実施計画書別紙 1、治験薬概要書の変更、治験実施期間の延長、期間延長に伴う費用について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
17. 慢性（非活動性）甲状腺眼症の日本人患者を対象に HZN-001 の有効性及び安全性を評価する第 III 相無作為化二重遮蔽プラセボ対照並行群間比較多施設共同試験
(シクラー眼形成・眼窩・涙道外科)
治験薬概要書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
18. 小野薬品工業株式会社の依頼によるてんかんを対象とした ONO-2017 (cenobamate) の第 III 相試験（小野薬品工業－精神神経科）
被験者の募集の手順に関する資料の追加について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

19. 糖尿病性多発神経障害患者を対象とした ONO-2910 の前期第Ⅱ相試験
(小野薬品工業—糖尿病内科)
治験実施計画書、治験実施計画書別冊 1 の変更、治験実施期間の延長、期間延長に伴う費用、被験者募集広告、被験者募集に関する資料について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
20. 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリングの依頼による深達性Ⅱ度熱傷を対象とした Allo-JaCE03 の検証的試験 (ジャパン・ティッシュエンジニアリング—形成外科)
治験費用に関する契約書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
21. ナルコレプシー患者を対象とした治験薬の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験 (アキュスファーマー睡眠科)
治験責任医師の交代、治験分担医師の追加と削除、説明文書・同意文書、治験分担医師・治験協力者リスト、被験者の募集の手順に関する資料、治験参加カード、被験者への支払いに関する資料、治験に係る診療費用に関する覚書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
22. カタプレキシーを伴うナルコレプシーに対する TAK-861 の有効性、安全性及び忍容性を評価する試験 (武田薬品工業—睡眠科)
被験者の募集の手順に関する資料、被験者への説明資料および提供資料の追加について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
23. CNT-01 の特発性中性脂肪蓄積心筋血管症患者に対する拡大治験 (トアエイオー循環器内科)
当院で発生した重篤な有害事象 (急性胆嚢炎：第 1 報) について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
24. 中外製薬株式会社の依頼による新生血管を伴う網膜色素線条患者を対象とした RO6867461 (ファリシマブ) の第Ⅲ相試験 (中外製薬—眼科)
治験実施計画書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
25. カタプレキシーを伴わないナルコレプシーに対する TAK-861 の有効性、安全性及び忍容性を評価する試験 (武田薬品工業—睡眠科)
被験者の募集の手順に関する資料、被験者への説明資料および提供資料の追加について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

26. 武田薬品工業株式会社の依頼による慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象とした TAK-771 の第 3 相試験（武田薬品工業—神経内科）
投与手順に関する資料、Privacy Notice について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
27. 抗 CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む 1～3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン（PVd）又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン（Kd）併用療法を比較する第 3 相ランダム化試験（ヤセノファーマー血液内科）
被験者の支払いに関する資料、覚書(別紙)「治験依頼者の治験費用負担範囲に関する資料」、機器貸与に関する覚書、被験者負担軽減費に関する覚書の変更について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
28. 網膜静脈閉塞による黄斑浮腫における高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性
(ハ イェル薬品—眼科)
治験薬概要書、治験参加カードの変更、眼の画像データ提供者用の説明文書・同意文書の追加について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

II 新たな安全性情報の入手による継続について

1. ユーシービージャパン株式会社の依頼によるてんかん患者を対象としたレベチラセタムの第 III 相試験（ユージービージャパン—小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
2. M14-431 試験又は M14-433 試験を完了したクローン病患者を対象としたウパダシチニブ（ABT-494）の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照維持療法及び長期継続投与試験（アグアイ—消化管内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
3. クローン病患者を対象として、risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験
(アグアイ—消化管内科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

4. 潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験
(アッヴィー消化管内科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
5. 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験
(協和キリン腎臓・リウマチ膠原病内科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
6. 中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるウパダシチニブの第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 (アッヴィー皮膚科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
7. ユーシービージャパン株式会社の依頼による Brivaracetam (ucb34714) の第Ⅲ相長期継続投与試験 (ユージービージャパン精神神経科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
8. 滲出型加齢黄斑変性患者を対象に高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性を検討する無作為化二重遮蔽実薬対照第Ⅲ相試験 (バイエル薬品ー眼科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
9. バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験 (パレケル・インターナショナルー眼科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
10. 中外製薬株式会社の依頼による網膜静脈分枝閉塞症患者を対象とした Faricimab の第Ⅲ相試験 (中外製薬ー眼科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
11. 中外製薬株式会社の依頼による網膜中心静脈閉塞症又は半側網膜静脈閉塞症患者を対象とした Faricimab の第Ⅲ相試験 (中外製薬ー眼科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

12. 中外製薬株式会社の依頼による第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験（中外製薬－眼科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
13. Hexal 社及び Sandoz 社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象とした SOK583A1 の第Ⅲ相試験（サイテス・ヘルス・クリニカル－眼科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
14. ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験（ノバルティスファーマ－肝胆膵内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
15. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による増殖糖尿病網膜症を対象とした RTH258 の第Ⅲ相試験（ノバルティスファーマ－眼科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
16. 未治療 CD20 陽性 B 細胞性濾胞性リンパ腫患者を対象とした IDEC-C2B8-SC の臨床第Ⅲ相試験（全薬工業－血液内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
17. PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験（PRA ヘルスサイエンス－小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
18. PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による成人成長ホルモン分泌不全症の患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相継続投与試験（PRA ヘルスサイエンス－内分泌・代謝内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
19. JR-142 の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験の継続投与試験（JCR ファーマ－小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

20. 帝人ファーマ株式会社への依頼による慢性流涎症（唾液過多）患者を対象とした NT 201 の第Ⅲ相試験（帝人ファーマパキン病総合治療センター）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
21. 中外製薬株式会社への依頼による加齢黄斑変性患者を対象としたファリシマブの継続投与試験
（中外製薬－眼科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
22. 武田薬品工業株式会社への依頼によるドラベ症候群患者を対象とした TAK-935 (soticlestat) の第3相試験（武田薬品工業－小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
23. 武田薬品工業株式会社への依頼によるドラベ症候群及びレノックス・ガストー症候群患者を対象とした TAK-935 (soticlestat) の第3相試験（武田薬品工業－小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
24. ユーシービージャパン株式会社への依頼による Staccato alprazolam の第Ⅲ相試験
（ユーシービージャパン－小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
25. ユーシービージャパン株式会社への依頼による Staccato alprazolam の第Ⅲ相継続試験
（ユーシービージャパン－小児科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
26. 日本新薬株式会社への依頼による NS-304 の後期第Ⅱ相試験（日本新薬－血管外科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
27. アムジェン株式会社への依頼による掌蹠膿疱症を対象とした AMG 407（アプレミラスト）の第Ⅲ相試験（アムジェン－皮膚科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
28. アヅヴィ合同会社への依頼による ABBV-154 の第Ⅱ相試験（アヅヴィ－消化管内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

29. 活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象に HZN-001 (teprotumumab) を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照並行群間比較多施設共同試験 (シクラー眼形成・眼窩・涙道外科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
30. 慢性 (非活動性) 甲状腺眼症の日本人患者を対象に HZN-001 の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照並行群間比較多施設共同試験
(シクラー眼形成・眼窩・涙道外科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
31. 小野薬品工業株式会社の依頼によるてんかんを対象とした ONO-2017 (cenobamate) の第Ⅲ相試験 (小野薬品工業ー精神神経科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
32. 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の第 3 相試験 (大塚製薬ー精神神経科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
33. 大塚製薬の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の長期投与試験 (大塚製薬ー精神神経科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
34. カタプレキシーを伴うナルコレプシーに対する TAK-861 の有効性、安全性及び忍容性を評価する試験 (武田薬品工業ー睡眠科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
35. カタプレキシーを伴わないナルコレプシーに対する TAK-861 の有効性、安全性及び忍容性を評価する試験 (武田薬品工業ー睡眠科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
36. A Study to Evaluate the Long-term Safety and Tolerability of TAK-861
TAK-861 の長期安全性及び忍容性を評価する試験 (武田薬品工業ー睡眠科)
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

37. 株式会社新日本科学 PPD（治験国内管理人）の依頼による類天疱瘡成人患者を対象としたエフガルチギモド PH20 SC の第 2/3 相試験（新日本科学 PPD－皮膚科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
38. ナルコレプシー患者を対象とした治験薬の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験（アキュスファーマー睡眠科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
39. 寒冷凝集素症（CAD）患者を対象として Pegcetacoplan の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験（ミック血液内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
40. 中外製薬株式会社の依頼による新生血管を伴う網膜色素線条患者を対象とした RO6867461（ファリシマブ）の第Ⅲ相試験（中外製薬－眼科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
41. 武田薬品工業株式会社の依頼による慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多単性運動ニューロパチー患者を対象とした TAK-771 の第 3 相試験（武田薬品工業－神経内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認
42. 抗 CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む 1～3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン（PVd）又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン（Kd）併用療法を比較する第 3 相ランダム化試験（ヤセファーマー血液内科）
安全性情報等の概要について説明があり、治験実施の継続の妥当性について審議した。
審議結果：承認

○報告事項

I 迅速審査実施分について

1. PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験（PRA ヘルスサイエンス－小児科）
目標症例数の追加について報告があり、了承した。
2. ナルコレプシー患者を対象とした治験薬の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験（アキュスファーマー睡眠科）
目標症例数の追加について報告があり、了承した。

II 治験の終了について

1. Hexal 社及び Sandoz 社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象とした SOK583A1 の第Ⅲ相試験（サイネス・ヘルス・クリニカル眼科）
治験の終了について報告があり、了承した。
2. （治験国内管理人）IQVIA サービスズジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第2相無作為化、二重盲検試験（IQVIA サービスズジャパン炎症性腸疾患センター）
治験の終了について報告があり、了承した。
3. （治験国内管理人）IQVIA サービスズジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験（IQVIA サービスズジャパン炎症性腸疾患センター）
治験の終了について報告があり、了承した。
4. 大日本住友製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした SEP-363856 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（大日本住友製薬—精神神経科）
治験の終了について報告があり、了承した。
5. 経尿道的膀胱腫瘍切除術（TURBT）時の筋層非浸潤性膀胱癌（NMIBC）の患者を対象とした SPP-005 の光線力学診断の用法変更に関する第Ⅲ相試験（SBI ファーマー病理診断科）
治験の終了について報告があり、了承した。
6. MSD 株式会社の依頼による MK-3655 第Ⅱ相試験（MSD—肝胆膵内科）
治験の終了について報告があり、了承した。

III 開発の中止等について

1. ファイザー株式会社の依頼による、PF-06480605 の後期第Ⅱ相試験（ファイザー—消化管内科）
開発の中止及び文書の保存期間について報告があり、了承した。

IV 前回委員会までの新規申請審議での指摘事項の改善について

1. 抗 CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む 1～3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン（PVd）又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン（Kd）併用療法を比較する第3相ランダム化試験（ヤセファーマー血液内科）
新規申請審議時に指摘のあった同意説明文書と同意文書の改善箇所について報告があり、了承した。

2. 網膜静脈閉塞による黄斑浮腫における高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性
(バ イエル薬品ー眼科)

新規申請審議時に指摘のあった同意説明文書と同意文書の改善箇所について報告があり、了承した。

V 治験実施計画書等の変更について

1. ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験 (ノボノルディスクファーマー肝胆膵内科)
治験実施計画書別冊の変更について報告があり、了承した。

※治験審査委員会要綱第7条第4項により、当該治験に関与する委員は審議及び採決には参加しておりません。